

対象の予防接種

【乳幼児～高校1年生相当の年齢】



予 防 接 種		対 象 年 齢	受 け 方
ロタウイルス	ロタリックス（1価）は2回	生後6週0日（標準的には2か月）から接種開始 経口ワクチンで2種類のワクチンがあり * <u>腸重積症の既往、未治療の先天性消化管障害のある者は接種不可</u> * <u>1回目は14週6日までに接種する</u> * ワクチンの種類により接種回数と接種期間が異なる 原則、同じワクチンで接種を完了する ・ロタリックス（1価）：27日以上の間隔をあけて24週0日までに2回目を接種 ・ロタテック（5価）：27日以上の間隔をあけて32週0日までに3回目まで接種	
	ロタテック（5価）は3回		
Hib (ヒブ)	初回（3回）	生後2か月～5歳の誕生日の前日までの間にある者	1歳までに27日以上（標準的には27～56日）の間隔をおいて3回
	追加（1回）	標準的な接種開始：生後2～7か月未満	初回終了後7月以上（標準的には7～13月）の間隔をおいて1回
小児用肺炎球菌	初回（3回）	* 接種開始月齢により接種回数が異なる ・生後6か月までに接種開始した場合は接種回数が4回 ・生後7か月以上で接種開始した場合は接種回数が1～3回 * 接種スケジュールを大幅にはずれてしまった場合は、接種回数・間隔も変更になる場合あり	2歳（標準的には1歳）までに27日以上の間隔をおいて3回
	追加（1回）		初回終了後60日以上の間隔をおいて1歳以上（標準的には1歳から1歳2か月）で1回
B型肝炎	1回目 2回目 3回目	1歳の誕生日の前日までの間にある者 標準的な接種期間： 生後2か月～8か月の者	27日以上の間隔で2回、1回目から139日以上の間隔をおいて3回目
四種混合(DPT-IPV) ジフテリア 百日咳 破傷風 ポリオ	1期初回（3回）	生後3か月～7歳6か月に至るまでの間にある者 標準的な接種期間：生後3か月になれば早めに接種を開始し、1歳までに初回接種を終了	20日以上（標準的には20～56日）の間隔をおいて3回
	1期追加（1回）		初回3回終了後6月以上、標準的には1年～1年6か月の間隔をおいて1回
BCG	1歳の誕生日の前日までの間にある者 標準的な接種期間：生後5か月～7か月の者		1回

予 防 接 種		対 象 年 齢	受 け 方
水痘 (水ぼうそう)	1回目	1歳～3歳の誕生日の前日までの間に ある者	1歳～1歳3か月に至るまでに1回目、3月 以上(標準的には6～12月)の間隔をおい て2回目
	2回目		
麻しん風しん混合 (MR)	1期	1歳～2歳の誕生日の前日までの間に ある者(1歳になれば早めに受ける)	1回
	2期	5歳以上7歳未満で小学校就学前の 1年間(幼稚園、保育所等の年長児)	1回
日本脳炎	1期初回 (2回)	生後6か月～7歳6か月に至るまでの 間にある者	6日以上(標準的には6～28日)の間隔を おいて2回
	1期追加 (1回)	標準的な接種年齢: 3歳で初回接種 4歳で追加接種	1期初回終了後6月以上、標準的にはおおむ ね1年後に1回
	2期	9歳以上13歳未満 標準的な接種年齢: 9歳	1回
二種混合(DT) ジフテリア 破傷風	2期 (1回)	11歳以上13歳未満 標準的な接種年齢: 11歳	1回
子宮頸がん	1回目 2回目 3回目	小学校6年生(12歳相当)～ 高校1年生(16歳相当)の女子 標準的な接種期間: 中学校1年生(13歳相当)の女子	1回目接種後、ワクチンの種類により1か月 後、または2か月後に2回目、6か月後に3 回目

【高齢者】

予 防 接 種	期 間	対 象 年 齢	自 己 負 担 金
高齢者 インフルエンザ	10月～3月 (1回)	・接種日において65歳以上の者 ・60～64歳の特定該当者(*1)	1,000円
高齢者肺炎球菌	通年 (1回)	年度内に下記の年齢になる者で過去に肺炎球菌予防 接種を受けたことがない者 ・65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90 歳、95歳、100歳 ・60～64歳の特定該当者(*1)	2,000円

(*1) 60～64歳で心臓・腎臓・呼吸器の障がい、ヒト免疫不全による免疫機能の障がいにより日常生活が極度に制限される者